

梅毒・エイズの予防

梅毒とは？

梅毒トレポネーマという細菌が感染することで起こる感染症です。性行為で粘膜や皮膚の小さな傷から感染します。感染すると、性器や肛門、口にしこりができたり、全身に発疹（ほっしん）が現れたりしますが、一旦症状が消えるため治ったと間違われることがあり、発見が遅れる危険があります。検査や治療が遅れたり、治療せずに放置したりすると脳や心臓に重大な合併症を起こすことがあります。なお、梅毒は HIV の感染リスクを高める可能性があります。

梅毒急増!!

2022年の東京都の梅毒報告数は、3,677件でした。2021年の報告数2,451件の約1.5倍と増加傾向であり、2年連続過去最多です。2023年も8月時点で引き続き増加傾向にあります。

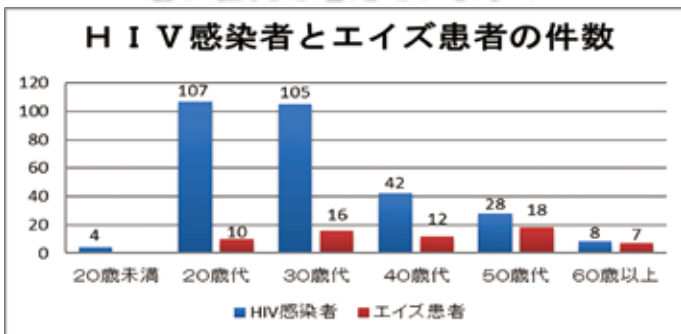


エイズとは？

HIV（ヒト免疫不全ウイルス）に感染すると体の免疫力が低下します。その結果、健康な時には病気を起こさない弱い病原体にも感染し、様々な症状が現れた状態を『エイズ』といいます。HIVに感染してもすぐにエイズを発症するわけではなく、自覚症状がない時期が数年続きます。きちんと治療をすることで、エイズの発症は予防することが可能です。そのためには、検査を受けて、早期発見することが大切です。



若い世代で増えています！



2021年、東京都の新たな HIV 感染者及びエイズ患者を合わせた数は、357件でした。HIV感染者のうち 20～30歳代が72.1%、エイズ患者では 30～40歳代が44.4%を占め、若い世代に多くなっています。

HIV・梅毒検査を受けましょう ～検査体制を拡充しています！～

多摩立川保健所では**無料・匿名、予約制**で HIV・性感染症検査を行っています。

受付日時：**毎週月曜日（祝日を除く）**
13：30～15：30

検査結果：**翌週の月曜日（祝日を除く）**です

* 検査の詳細については

以下の URL を参照してください
https://www.hokeniryu.metro.tokyo.lg.jp/tthc/kansensho/kansensho/aids_oth/check.html

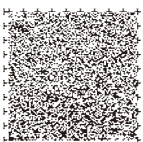


大切な予防方法について

性行為により、病原体を含む分泌液（精液、膣分泌液など）、血液などに直接接触することで、粘膜や傷口から感染します。

- ◇ **不特定多数との性交渉を避ける**
- ◇ **パートナーと一緒に検査を受ける**
- ◇ **コンドームを適切に使う**

* 東京都性感染症ナビも御参照ください。
<https://www.hokeniryu.metro.tokyo.lg.jp/seikansensho/index.html>



多摩立川保健所 エイズ検査

